

もっと知りたい

武者小路実篤

美術品に親しむ 1

まきもの

巻物のひみつ

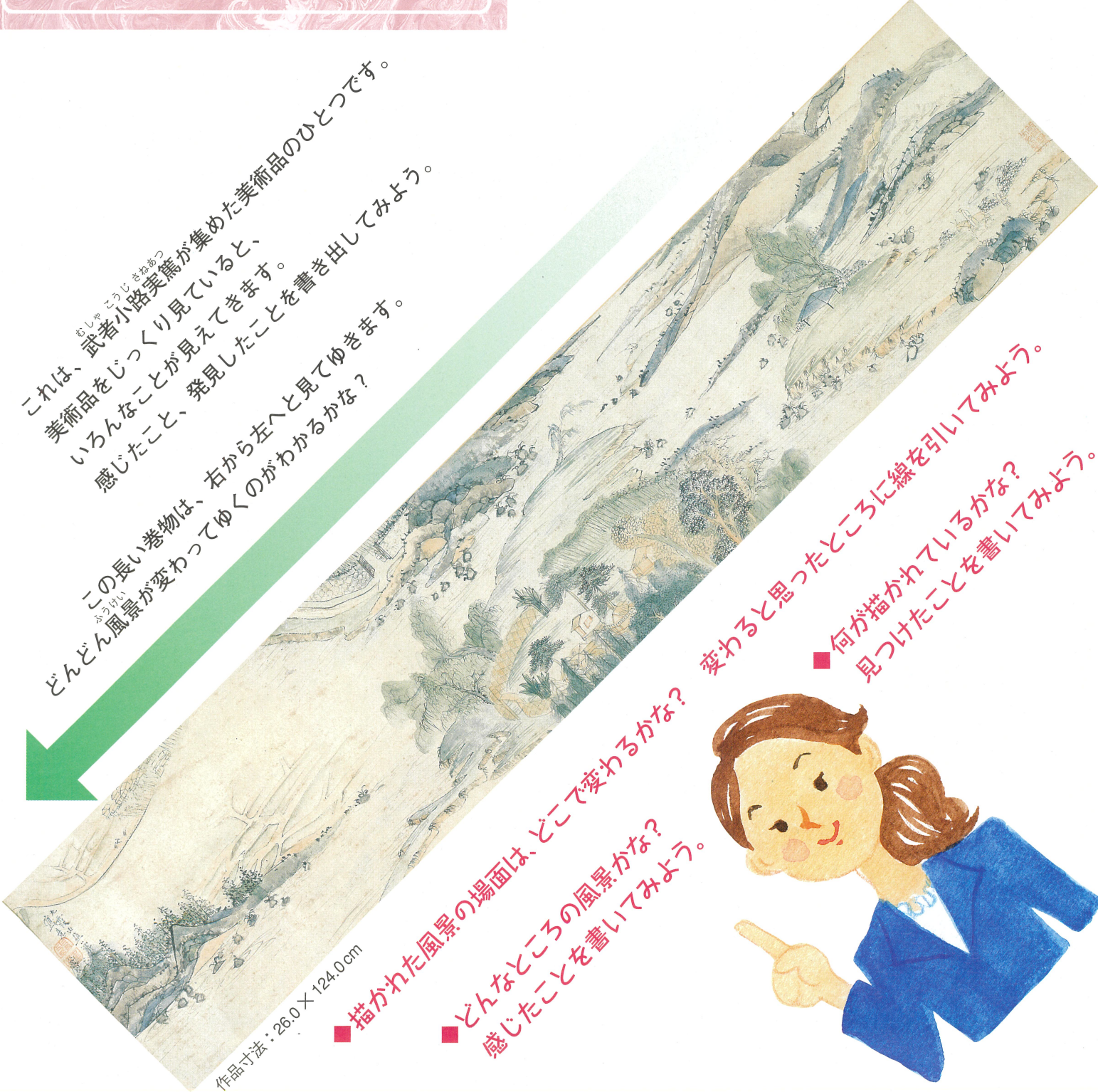
いけの たいが

ぎょっこう こうらく ず かん

池大雅「曲江行楽図巻」

これは、武者小路実篤が集めた美術品のひとつです。
 美術品をじっくり見ていると、
 いろんなことが見えてきます。
 感じたこと、発見したことを書き出してみよう。

この長い巻物は、右から左へと見てゆきます。
 どんどん風景が変わってゆくのがわかるかな？



作品寸法：26.0×124.0cm

- 描かれた風景の場面は、どこで変わるかな？
- どんなところの風景かな？
感じたことを書いてみよう。

- 変わると思ったところに線を引いてみよう。
- 何が描かれているかな？
見つけたことを書いてみよう。





おもしろ

巻物の面白さ

さねあつ せつしゅう さんすいちょうかん ふくせい
実篤が巻物〈雪舟「山水長巻」(複製)〉
を見ている様子

表面の作品を
開けるサイズで見ると…

長い巻物に描かれた絵は、見ることができる場所が限られます。だから、人が手に取って広げられる長さを考えて描かれています。場面が次々と変化していくのは、画家が工夫をするところです。

日本には古くからお話と絵が交互にかかれた^{こうご}
えまぎもの
絵巻物があり、みんなが大好きな

アニメーションの原点

とも言われています。



この画から^{れんそう}連想した
お話しを作ってみよう。



この作品を描いた画家

いけのたいが
池大雅 (1723—1776年)

江戸時代の画家で、
ぶんじんが かくりつ
文人画のジャンルを確立しました。

ほかにどんな、
作品があるかな？

●ほかに巻物に描いた作品はたくさんあるよ。
どんな作品があるかな？ いろんな画集を見よう。